

# ゲリラ豪雨による 都市型水害に対する検討会を8/5に開催

～関係機関の連携により対策を検討します～

村山・置賜地区災害情報普及協議会（会長：山形河川国道事務所長 手塚寛之）は、8月5日（金）にゲリラ豪雨による都市型水害に対する第2回検討会を開催します。

近年、ゲリラ豪雨と呼ばれる突発的で局地的な豪雨の頻発により中小河川の氾濫や道路の冠水などの被害が全国的に発生しており、山形においても道路の浸水などの被害が発生しています。

これらの都市型の水害は、下水道、道路、農業用水路、河川等の様々な施設が複雑に影響するため、関係機関が連携して検討を行うことで効果的・効率的な対策が期待されます。

昨年9月30日に第1回検討会を開催し、今回の検討会では、各機関の対応状況や課題などについて情報を共有するとともに、新たに構築した氾濫モデルの活用について話し合います。

1. 開催日時 平成23年8月5日（金）13:30から（1時間半程度）
2. 開催場所 山形河川国道事務所2階 大会議室
3. 取 材 カメラ・写真撮影は随時可能としております。

※災害情報普及協議会・・・市町村との情報共有・連携による災害情報の普及を目的とした協議会で国交省、県、市町村で構成

〈発表記者會〉 山形県政記者クラブ

〈問い合わせ先〉

（事務局）国土交通省

東北地方整備局 山形河川国道事務所

山形市成沢西四丁目3番55号

TEL 023-688-8421（代表）

副所長（河川） 高橋 淳 （内線204）

調査第一課長 武田 恒弘 （内線351）